

【質問 7】あなたが出来ること

<20代>

・他のところから引越してきた私にとって、南風校区の魅力はきれいな街並み、元気な子どもたち、山・海・川の自然、治安の良さ、住民の人柄、学校の雰囲気などです。これを引きついでいけるよう心がけることかなーと思っています

<30代>

- ・家庭レベルでの救急に関する講習
- ・地域の活動への積極的な参加
- ・住民一人一人が、前からいる人たち、最近越してきた人たちにかかわらず参加型のとりくみが必要かと思います。マンションだから、アパートだからを関係なしに、さまざまな役割をみんなでわけて取り組んでいくことが顔見知りか、不審者かを見分ける防犯にもつながってくると思います
- ・子どもの行事にはなるべく参加する（顔を覚えてもらう為にも）、「お互い様」と思う事
- ・可能な範囲で、地域の行事等に参加、協力していきたい
- ・平日昼間なら動ける。先輩の方、小さい子連れの方の手伝い
- ・エコな暮らし
- ・街をキレイに保つこと
- ・instagram で南風台の良さを発信していく
- ・SNSの有効利用(イベントの案内などもSNSで発信すれば参加率は上がるのではないのでしょうか)
- ・子どもたちの安全を見守る事。安全パトロール等に参加しようと思う
- ・いろいろな行事に積極的に参加して顔見知りになることで、笑顔と心のかような町になるかなと思います
- ・地域の活動に参加する(地域の方との交流を深める)
- ・清掃の参加等
- ・清掃への意識を高める(公園や道路・ゴミ拾い)
- ・清掃活動に参加する
- ・地域活動に積極的に参加すること
- ・定期清掃、夏祭りのお手伝い

<40代>

- ・庭木に注意する
- ・地域行事に積極的に参加する。可能であれば子どもたちと一緒に
- ・美化活動への参加
- ・笑顔であいさつ
- ・自分の家をキレイにすること(外観)
- ・環境美化活動、草刈り、ゴミひろい
- ・街を綺麗に保つことが、街の治安を保つことに繋がってくると考えるため、地域の美化活動などには積極的に参加していきたい
- ・笑顔で挨拶できる校区がいいと思います。まず、皆が元気に挨拶を
- ・家の庭や道路の清掃。意外に放置された庭をみていると「住み続けたい街」にはならないことに最近気づいたため。防犯上も良いかな、と
- ・清掃活動には必ず参加し、街をきれいに保っていきたい
- ・自分のまちを愛する心をもつこと
- ・安全安心の街を目指し、声かけなど近隣の方たちとの交流を深める

- ・校区の行事や清掃に参加すること、近所の方と良好な関係を築くことです
- ・ご近所の方へのあいさつ、助け合い
- ・ペットの飼い方に注意する
- ・今まで通り、できること(役員就任・行事への積極的参加)をさせていただきます
- ・考え中
- ・活動に参加すること
- ・夜の電柱の明かりを明るくしてほしい
- ・ふみきりを広くしてほしい
- ・前原駅から美咲方面(荻浦)のバスの時間、夜、増やしてほしいです
- ・子どもたちが、安心してすごすことができるよう見守り、声かけ
- ・安全な街というイメージが大切だと思うので、出会う人々とのあいさつ
- ・草野球を運営して 15 年、ビーチボール活動 10 年以上。スポーツ、山登り等、体を動かしながらネットワークを拡げ、楽しみながら、住みたい・住み続けたい街になっていければと思っています
- ・行事に参加すること。すれ違う際に挨拶をする
- ・あいさつ、美化運動、声かけ活動、見守り
- ・家の周りはきれいにしておきたいです。グリーンコープの配達が週 1 であり、近所の方とは顔をあわせるので困りごととは話せる環境です。何でもよいですが、気軽に顔をあわせる機会は必要だと思います
- ・今、行っている地域の清掃
- ・今は、共働きで、休日もあまりない為、定年後は、地域のイベントなどに積極的に参加し、地域の方々とコミュニケーションを図っていきたい
- ・自分の強み(IT スキルなど)を活かせる活動には積極的に参加したい。その反面、興味のない事に時間をとられるような活動はしたくない
- ・組長さんや役員の方々の仕事や負担を減らすことが大切だと思います。時々まわってくる回覧板も、必要がない時もあると思います
- ・元気なあいさつです
- ・分かりませんが、なるべく協力していきたい
- ・見守り活動をして下さっているシニアの方々には大変感謝しております
- ・地域の活動には自分だけでなく、家族一同出来るだけ参加して行きたいと思っています
- ・子どもが成長し、近隣の人たちとお会いする機会が少なくなった。同じ年代の人たちが集いやすい場所(サークル)等があれば、参加し、楽しい街作りが出来たらと思う
- ・地域行事に参加すること
- ・昨年まで小学生がいた為、運動会、文化祭、夏祭りに関わってきましたが、今年は機会が減りました。これからは子どもをとおしてばかりでなく、関心をもっていきたいです。街としてはとてもきれいだと思います。清掃など、つづけていきたいです
- ・校区全体として最近、お金をかけない・人を減らすというネガティブな考え方になっているような気がします。人が減っている今、そして今後を考えると、あえて体制は出来るだけ維持する努力をして、楽しく役員を出来る雰囲気づくりに協力していきたい
- ・町がさびれないように、家や周辺をきれいに整える。清掃活動に参加し、町内をきれいにする
- ・行事にできるかぎり参加すること
- ・地域役員を過去にしました。仕事の負担が大きくなりしました。土・日・夜などの会合や役員の仕事は、子どもの学校行事、部活、自身の仕事などとの調整で、できない日もあります。とにかく大変だったという思いです
- ・地域活動に参加しながら子どもも大人も顔見知りができることで防犯をはじめ地域全体がひとつの大きな家族のように安全に暮らせたらと思うので、これからも今回のアンケートで知ったさまざまな活動に参加していきたいと思っています

- ・日頃から美化活動を心掛ける
- ・参加できる活動は参加する
- ・小さなマナー、ルールを守ることから、みんなですていかなないと住みたいと思わない
- ・子どもたちへのあいさつや声かけ運動
- ・「今」この現状だったら、特に何も不満もない。理想は、あと 10 年、20 年たっても空き家が増えたりして荒廃していない街。

地域に強制的なルールもなく、やりたい人はやる、出来ない・やりたくない人でも冷たくされことなく静かに安心して住める街であって欲しい

- ・地域活動で参加できる時に参加する(役員、清掃活動、防犯活動等)
- ・少子高齢化に伴い、行事や役員も見直していかなくてはならない時期にきているのかなと思います。やめるのは難しいですが、イベントもやりたい事、必要だと思えるものに変えて始めてもいいと思います
- ・糸島ブランド化計画、地産地消に貢献し、地元にお金を落とす事
- ・糸島アピール活動家とイベント参加やイベント開催すること
- ・ごみのポイ捨てのない街でありたいと思います
- ・挨拶を心掛ける

<50代>

- ・住環境を整える
- ・自治会からぬけたいと考えている人が増えているのに根本から見直す必要あり。アンケートする必要なし
- ・地域コミュニティ能力を高めなければいけないと思っていますが、なかなか難しい事です。子ども中心の生活になってしまうので、成長と共に地域行事から離れてしまいがちです
- ・掃除、草刈りなど
- ・校区の行事は「運動会」「夏祭り」「文化祭」のみに集約してほしい
- ・自分自身にも負担とならない程度の地域参加
- ・オープンテラスみたいな鍵を必要としないつどいの場を、居場所を、つくってみたいです。昼食を持ち寄って食べたり、自由に使える所です
- ・街中清掃
- ・自治会活動に参加
- ・地域参加
- ・路上駐車をしない、道路でボール遊び等をさせない、ごみ出しを守る、庭木や植物を道路にはみ出させない。これらの事に注意し生活する事で周囲のお宅に迷惑をかけない様にする事
- ・定年退職して時間に余裕ができたなら、ボランティア等に参加したいと考えています
- ・気軽にあいさつできるように心がけたいです
- ・校区もだんだん高齢化すると思うので、年配の方が住みやすいよう見守っていけるよう、挨拶等声掛けをすすんで行いたい
- ・いろいろな事に協力してまいります
- ・家の周りの清掃、草取りなど
- ・住宅街界限にもっとお店をふやしてほしい
- ・自分もそうですが、相手、まわりのことを考えられるのは大切です。今現在、猫を放し飼いにする方がいます。そのため、よその家にフン害が発生しています。そういう無責任な方が居る街はいかがなのかと考えます。皆が安全に安心して楽しく暮らせる街であってほしいです
- ・環境整美・清掃活動
- ・子どもの見守り活動

- ・南風校区がきれいであること
- ・近所の方々と気楽に挨拶が出来る環境であること
- ・出来ることはない。南風校区には住みつづけたいとは思わない。魅力がない
- ・校区の美化活動(土・日)
- ・家周辺および庭・家をきれいに保つ
- ・あいさつ、声かけに気をつけて実行する
- ・知り合い、知人・友人を増やしておくこと。そのためには自治会の役員、行事、ボランティアなどに積極的に参加していきたいと思っています
- ・まずは参加する事だと思います(各種イベント等)
- ・数年前の役員の集まりの中で話されていたのを思い出しました。地域行事で、小学生のいる親(野球部等)でかたまりが出来ていて参加しにくい雰囲気だった。調理場では少ない野菜を「自分たちで食べよう」と会話があったと。二度と参加したくないと言われていました。正直、私もそんな雰囲気はあるなぁと思っていたので、どの年代の地域の方も平等に話やすく、入りやすい雰囲気で見守るのが望ましいと考えます。その時にイヤな思いをされた方にももう一度来たいと思われる様な良い環境づくりをしていけたらと思う
- ・南風校区は高齢化してゆきます。サークルやボランティアに参加し、校区に貢献出来ると思います
- ・住んでいる街路をゴミのない、雑草のないきれいな街になるよう、清掃を行う事
- ・日用品の買い物の出来る店、惣菜・弁当の宅配 中学生・高校生のアルバイト(配達)が出来れば良いなぁと思います。私に出来ることはなにか、考えたいと思います
- ・子どもたちが住みたいと言える街にしたいので、これからも各種イベントの企画に参加したい
- ・子どもの見守り
- ・防災
- ・そうじは必ず出るようにしています。これは続けていきたいと思っています(主人、子どもが・・・主人がいけないときは私が)
- ・地域の子どもたちやお年寄りの方々への声かけや近隣への配慮等
- ・ポイ捨てしない
- ・清掃活動に参加する
- ・清掃活動
- ・役員の方の負担が増えないような、今の環境に満足しています。いつもありがとうございます
- ・ご高齢の方の見守り
- ・ゴミをすてない。ゴミをひろう
- ・笑顔、挨拶、感謝
- ・何かを行う時に、負担が一部の人にかからない様にし、参加した人を、皆で受け入れ、助け合える街(50代)
- ・ご近所の方々と良好な関係を続けていきたい(できる限り迷惑をおかけしないように、や、無理なくできる助け合いには積極的に)
- ・子どもたちと地域が密着して、安心して住めるように・・・。通勤時間が子どもたちの通学時間と重なることもあり、自分から積極的に子どもたちにあいさつ、声掛けをするようにしています
- ・地域の清掃活動など、地域の活動に積極的に参加すること 現在思いつくことは、それくらいです
- ・地域のコミュニティーに積極的に若者から同世代まで幅広く誘っています。老若男女、一緒に汗を流し、笑い合う。就職して糸島を離れても、長い休みの時には、若者が帰ってきて参加する。その姿を中高生は見て育つ。小さいお子さんは、親が楽しそうに地域の人と触れ合う姿を見て育つ。その繰り返しは理想だと思うからです
- ・高齢化が進み、地域清掃の参加が出来ない世帯が増えてきているように思います。清掃が多く、苦痛という声も聞かれます。

回数を減らすなどの工夫は出来ないものかと思います

- ・美咲が丘のシンボルはコスモスで、実際に咲いていた。福岡市の一人一鉢運動のように、各戸、コスモスを植えるなど、花一杯にできれば、と思う
- ・清掃活動
- ・家のまわりの清掃と子どもたちの見守り
- ・あいさつ運動
- ・清掃や行事に参加し、地域の人たちとの交流を深める
- ・子どもたちへの声かけや、近所の方とのふれあい、コミュニケーション
- ・子どもが巣立っても、行政区の催しなどには参加して、地域の皆さんと顔なじみになれるようにしていきたいです。情報交換などできれば、防犯や防災にもつながるのでは、と思います
- ・可能な限り校区の行事等に参加する
- ・家のまわり(道路含む)をきれいにしておく
- ・家族のほとんどが働いているため、なかなか時間がありませんが、安心して住める街になるように、住民の方々と少しずつ顔みしりになり、まずは町内に誰がどんな取り組みをされているのかを知ることから始めたいです
- ・まず、知る 出かける 参加する。その為にも人との繋がりを大切にする
- ・清掃活動、青パト活動、見守り活動などに協力したい気持ちはあるので、定年後であればぜひ参加したい(現役時代はなかなか難しいので)
- ・自分たちの街がきれいであれば、犯罪も少なくなると思うし、近所の方々への声かけや挨拶をすることは、最も基本的なことだと思いますが、残念ながら、自分から挨拶する方も以前に比べて減ってきたようです。近所とのコミュニケーションを深めることが「住みたい、住み続けたい街」となり、楽しい街になると思いますが、皆ながそういう考えになるのは少しむずかしい気がします。地域のコミュニケーションが、どうしたら深まるのか、今、考え中です
- ・ご近所同士での挨拶
- ・元気に挨拶をする
- ・世代を越えた知り合い作りをする
- ・地域清掃、環境美化活動に参加する
- ・組費・区費の納入
- ・子どもや高齢者にさりげなく見守り、声かけ
- ・子どもたち、高齢者への声かけ・見守り
- ・地域清掃への参加
- ・やはりご近所の方はじめ地域の方たちとのつながりを大切にして助けあえる関係を築いていく事
- ・清掃活動に参加する
- ・美化活動に参加してきれいな街を保つ
- ・特別な事は出来ませんが、南風校区住民のひとりとして、地域行事には出来るだけ参加する様にします
- ・きれいな街であってほしいので環境美化、清掃活動には積極的に参加する
- ・まずは街をきれいに、環境美化には参加して住みやすい街 = 住みたい・住み続けたい街として参加する
- ・南風校区は素晴らしく、住みやすいです、と一人でも多くの方々が思っ下さる為に一歩ずつ、ですね。優しい南風校区、糸島市になりますように、いつも考え行動しております
- ・地域のボランティア(健康づくり、地域サークル)
- ・ゴミ屋敷にしない、草だらけにしない
- ・防犯対策が一番重要。パトロール等には積極的に参加します
- ・地域清掃は必ず参加する。きれいな環境を保つために、自分の家の庭や周囲はきちんと清掃。道で会ったら自分からあいさつをする。(ゴミを夜出す方がいます!! ゴミ出しのルールは厳守している)
- ・自治会の環境美化や見回り活動の積極的な参加。子ども 110 番の看板設置。生活状況にあった活動ボランティアの

参加(例えば・青パト・小学生見守り)

<60代>

- ・子どもたちの見守り、高齢者への声かけ、あいさつ
- ・ゴミ拾い。安全安心見守り
- ・参加、協力、発言、行動
- ・行事や活動に参加したりして、校区のいいところを発見して、続けることだと思いますが・・・今のところ、参加できていないのが残念です
- ・自分が参加出来る行事には参加し、協力出来る事にはする。皆、参加等出来る様に指導・協力方法を各行政区で検討する
- ・挨拶の励行(明るい笑顔で！)
- ・隣組長などの活動をすることです
- ・近くで困っている方があれば話を聞き、手助けできたり、解決できる様努力し、行政とも相談していきたい
- ・自分の出来る事、出来る時には、行事に参加する。少しの力でも出し合えば大きな力になる
- ・町内会の協力
- ・児童の登下校時の見守り
- ・行事等には参加したいと思うが、きっかけがなかなかないので毎年参加していない。興味があるものであれば体調等考えて参加したい
- ・温かい気持ちで毎日が過ごせるような雰囲気づくり
- ・終い栖とは思っていない。しかし住んでいる間は、できることは何でもやる。高齢者ばかりで若者がいない 校区活動ができない 校区役員負担できない・校区行事を少なく・・・この論には組しない。大型住宅団地として誕生した当初から自明であったはず。何を愚痴っているか。荻浦・多久行政区を手本とすべきではないでしょうか
- ・これから10年先、20年先に住んでいるとしたら、移動手段、買い物情報等が家からバス停 駅 家と、友だちや隣組の集いの場に出かけられる手段がたくさん出きたらいいですね(未来形)
- ・隣近所(年齢的に)の方とコミュニケーションを密にする事
- ・環境美化(道路掃除)
- ・清掃活動への参加
- ・地域で困っている事(例. ゴミ、犬のフン等)を近所の方や市と相談する(無関心がいけない)
- ・子どもを守る活動への参加
- ・町の景観を守る(看板類)
- ・環境美化活動に参加する事
- ・行政区の活動に積極的に参加すること。貢献意識を高めることが必要だと思う
- ・なるだけ、あいさつするように心がけてますが、若い大人(青年)や中高生で返してくれる子は、とても少ないです。きもちよくあいさつができる街、声かけができる街になればいいと思います
- ・防犯パトロール
- ・校区内行事等、都合つく限り、継続参加していく事
- ・清掃活動
- ・近所の助け合い、声かけなど
- ・南風校区を好きでいること
- ・青パトの稼働率が低い・少ない
- ・今は、月1回程度(1時間)子どもの通学路パトロールを実施している。(青パト)乗車回数を増やす努力をしたい。また、多くの人がこの活動に参加されるよう、声掛けを続けたい

- ・人としての根本的な生き方
- ・ごみひろい
- ・老人の集まり会など企画する
- ・近くの人たちとのなにげない触れ合いが大切と思いますが、自分から進んで行動することが苦手なので、何が出来るのか？
わかりません
- ・地域活動に積極的に参加し、近隣の方と顔見知りになる
- ・「あなたが出来ることは何ですか？」 どうして？校区行事のことをききたいのか？ どういうまちにしたいのか？ 焦点を定めてアンケートを作ってほしい。役員を減らす！行事を整理して少なくする！すべての住民が幸せに暮らすために校区のほうでこそできることをせいいっぱい考えてほしい
- ・出会った人に必ずあいさつをすること
- ・近隣に迷惑をかけないことを心がけるだけ
- ・どのようなことをして欲しいのか言っていたら、できそうなことがあれば申し出たいと思います。「でしゃばり」も嫌われ
ます
- ・積極的参加は困難であるが趣旨には賛同する
- ・お年寄りの方が多くなってきた時に様子伺いや、自宅でできるだけ過ごせるようにアドバイス等できるのではないかと思います
(仕事柄)
- ・自治会活動への参加協力
- ・子どもたちとの挨拶を積極的に行う
- ・近所に高齢者が増えてきたので、心がけて”声かけ“をるす
- ・各行事への参加
- ・街をきれいにする活動に参加
- ・近所の方との交流
- ・地域の活動に積極的に参加して、広くコミュニケーションをとっていきたい。出来るだけ多くの行事、活動に参加します
- ・環境美化活動
- ・高齢世帯への呼びかけ
- ・現在は親の介護でせいいっぱいの毎日ですが、とにかく地域に関わる事しかないと思います。出来る時が来たら何かしら
(特に福祉関係)地域に関わる事で今までお世話になった分、お返ししていきたいと思っています
- ・なるべく行事に参加する事
- ・若い世代が社会に出て、特に(南風校区に)住み続けて貰いたい。交通アクセス、買い物、病院など、現在の利便性を
確保しながら、今のまま、地域、小学校、公民館等が連携していくことが大切です
- ・挨拶の慣行、自分の家とその周辺の草刈り・草取り
- ・街に害を与えない事。少しでも快適な暮らしになるための活動(環境美化など)
- ・明るい清潔感とおちついた雰囲気のある街であれば、自ら率先して街並みの美化維持に貢献したい
- ・ご近所付き合いです
- ・地域包括ケアシステムが構築される中、高齢になっても住み続けたいと思えるためには、校区の方々との交流を持ちなが
ら、
自分が出来る事を提供し、社会参加をしていくことだと思います
- ・家の周辺をきれいにし、美しい町にすること(公園、道路脇の花壇など)
- ・夜、門灯を点けて、明るい街にする(防犯になると思う)
- ・行事に参加する

<70 歳以上>

- ・80 歳以上の高齢なので格別なことは出来ないが、知らない人であっても、道でよく会う人には努めて挨拶すること
- ・この地に住んで 16 年になりますが、自然の美しさ、買い物の便利さ、地域の方々のやさしさ等にふれ、毎日楽しく暮らしております。私に出来る事は廻りの方々と仲良く接する事かと思えます
- ・色々な催しやイベントに参加して地域の人と有意義な時間を共有すること
- ・すみません。年老いて何も出来ません。よろしく願います。お世話になるばかりです
- ・老人会(高砂会)で講演そうじ等参加しているので、その会の範囲内で協力する
- ・何も出来ないことが本当に残念です
- ・交通手段に不便を感じる
- ・南風校区の一員であることの自覚をもつ
- ・道路などですれ違った時など、一寸笑顔でにっこりと会釈をして、軽く頭を下げることは出来ます
- ・あいさつと笑顔です。これが出来ると外国でもしゃべれなくても OK です
- ・高齢化が進むため、今後、どのような街にしたいか工夫が必要
- ・出来るだけ沢山のひと話し合う機会を持つことかな？そこから住民一人一人がやるべきことが見えてくるでしょう
- ・他人様に迷惑をかけないようにする
- ・子どもたち、近隣の方へのごあいさつ、声かけ等、ほんの小さな事だと出来ます
- ・地域の交流のお手伝いや環境美化の参加
- ・子どもたちに声かけ(朝：おはよう、行ってらっしゃい 午後：おかえり...特にカギっ子に)
- ・清掃作業の参加
- ・住民相互が仲良くすること。なるべく交流を深めたいと思っています
- ・高齢ですので皆さまになるべくご迷惑をかけないように住んでゆきたいと思えます
- ・子育て世代、高齢者世代の方が安心して住みやすい手助けが気軽に出来るようなことから始められたらと思う(ゴミ捨への引き受け、声かけ、話し相手他)
- ・挨拶・声かけ合い等
- ・校区住民として、好ましい人間関係の中で、元気で明るく、品格を気にして過ごしたい。作業ご苦労さまです
- ・行事に参加し校区を知る。人とのふれあいを増やす
- ・環境美化に努める
- ・挨拶・声かけ
- ・多久川をもっと川らしくする(市への働きかけも行う)
- ・今の世の中、小中学生の指導で、知らない人と話してはいけない事になっているようですが、学校の登下校時の町の人への挨拶等が実施されると、お互いに清々しい気分になるのではと思います。町の雰囲気も良くなるのではないのでしょうか
- ・皆さまに迷惑をかけること
- ・行政、校区、行政区等の行事に関心をもち、積極的に参加するようにしたい
- ・信頼と対話
- ・「共創プラン」とは・・・良くわからない。もっと知らせる必要があるのではないか・・・!!
- ・町内の清掃やご挨拶かなと思います
- ・1 スポーツイン南風、2 夏祭り、3 南風校区文化祭、4 その他の校区行事を前向きにとらえ、南風校区が隣組のように思いあい助け合う身近な存在になるよう挨拶、笑顔を忘れない。私に出来ることはそれだけです)
- ・会った人にあいさつをする
- ・隣組の構成員が知り合える機会が増える場には、積極的に参加する
- ・参加出来る範囲で任意参加。強制参加は行政では無理なこと
- ・「住みたい・住み続けたい街」は諸活動の原点と考える。このために必要な施策を検討する場があれば、私は参加したい。これが検討なくしてアンケートしても効果は少ないと思う

- ・毎年、二回、実施している町内清掃は、ずっと続けていった方が良いと思います
- ・地域の環境美化活動への参加、防犯パトロール・防災訓練への参加、文化祭への参加など
- ・隣近所との共生
- ・町内の清掃、懇親会等への参加
- ・「遠くの親戚より近くの他人」という言葉のように身近で支え合える人間関係を心掛けたいです。「ちょこボラ(ちょこっとボランティア)精神を持って(見守り等)
- ・もう老人には特にありません。地域住民を見守っているだけです
- ・防災点検(土砂崩れについて)
- ・防災訓練参加
- ・南風校区が出来て 20 数年。リタイアした方が増えています。生きがいとして色々なボランティア活動が出来る様考えてほしいです(校区内)
- ・家の回りにゴミを散らさない事です
- ・きれいな美しい南風台であって欲しいと願っています
- ・年二回ほど草取りなどには必ず出ておりますが、だんだん人数が少なくなっているようです。年を重ねるとなかなか大変になりますので、考えさせられます
- ・屋外での活動(見守り活動、防犯活動、ボランティア etc.)
- ・気持ちよく挨拶する事
- ・日々の家の周りの草取りの実施
- ・近所・地域にかかわらず「笑顔の挨拶運動」をすることです
- ・シニアクラブで 3 ヶ月に 1 回(年 4 回)、南風台 1 ～ 8 丁目の歩道のある街路のゴミ拾いをやっている。雑草、街路樹が自動車の運転にじゃましている場所がある。交通安全上のパトロールやじゃまな樹木の伐採したら
- ・アンケートにあるいろいろな活動に少しでも参加すると、知り合いの和が広がり、町内の人を理解でき、仲間が出来、うれしい。皆がその気持ちになれば、街も活気づくのでは？
- ・ご近所の方と話をする事がほとんどありません。お会いしたら必ず挨拶することになっています
- ・色々な行事に自主的に参加して住民とのふれあいを持つべき。高齢者になりますと、家庭の中の生活が多くなります。色々な事を考えますと、認知症病になりつつありますので、なるべく高齢者向けのイベントも考慮すべきと思う
- ・1) 地域の環境美化への助言(地域内の広告、旗、等の排除他、市条例で決めきれないのなら南風校区で決めればよい)
- 2) 防災等への専門知識の提供
- 3) 行政区長会、町内会の活動活性化への助言(中々その場を設けてくれないのが悩みであるが・・・)
- ・すみませんが、私たちには何も出来ません。お世話される方、よろしくお願いします
- ・健康づくり、生涯学び合える場づくり、引きこもることなく、それぞれの方が楽しく参加出来る居場所づくり(家庭でも地域でも必要とされる居場所があればうれしいもの)。現在他の活動で忙しくしていますが、今後の課題として考えていきたい

< 不明 >

- ・参加すること
- ・明るくあいさつをすること
- ・高齢者が今後増えて老人世帯の安否確認ができる仕組み作りが必要だと思えます。そのようなボランティア活動に参加したい
- ・安心安全な街が、住み続けていきたい街だと思うから、環境整美を努めたいです
- ・美化活動などなるべく参加してご近所や新しい方々と顔見知りになりたいと思っています
- ・できる限り時間があれば地域活動に参加する気持ちをもって積極的に活動すること

- ・ささいなことですが、できることをする。あいさつや地域活動に参加する
- ・通りがけに声をかけ合うこと。地域の人、子どもに、自分からあいさつを続けること
- ・活動にできるだけ参加して、地域の方の顔をおぼえること(気がるに声かけしたり、できる関係づくりをつくりたい)

【その他の意見】

- ・高齢者が多くなって来ると感じています。特に駅の階段でつらそうな方々をみかけます。地域・市から JR へ要請(エスカレーター、エレベーター等)し、高齢者や弱い方にやさしい駅をご提案できないでしょうか(40代)
- ・美咲が丘にエレベーター設置を希望します(50代)
- ・今の進め方で良いと思います(70歳以上)
- ・そうする(問題解決型の自治活動の検討する)ための課題の発掘と、解決策の立案やディスカッション(70歳以上)
- ・当地区も高齢者家族が増加する一方ですので、今後、若年層との交流の場を増やして頂きたい(70歳以上)
- ・この種のアンケートは本来行政区長(兼町内会長)会が定期的実施すべき定例業務の一つである。行政区長会、運営委員会の活動内容の見直し、改善が必要!(70歳以上)